

岡山県・石川県・岩手県

HCVキャリアの動向調査

475人 (平均年齢：68.5)

受診有：442
(92.5%)

受診無：34
(7.1%)

行く必要なし 10
機会がない 7
何処に行くか判らない 4
その他 13

肝臓専門医受診について

- ・ 専門医受診有 337 (76.2%)
- ・ 専門医受診なし 68 (15.4%)
- ・ わからない 37 (8.4%)

受診先について

- ・ かかりつけ医受診：195 (44.1%)
- ・ 専門医受診：260 (58.8%)
- ・ その他：10 (2.3%)

診断名について (複数回答有)

- ・ 異常なし 87 (19.7%)
- ・ 若干異常あり 104 (23.5%)
- ・ 慢性肝炎 213 (48.2%)
- ・ 肝硬変 40 (9.0%)
- ・ 肝細胞癌 12 (2.7%)

通院継続：356 (80%)

通院中止：89 (20%)

治療について (複数回答)

- ・ なし 126 (35.4%)
- ・ 経口薬 164 (46.1%)
- ・ IFN以外注射薬 50 (14.0%)
- ・ IFN 122 (34.3%)
- ・ その他 14 (3.9%)

IFN治療を受けたことのない理由 (複数回答)

- ・ 担当医からの説明なし 66 (24.9%)
- ・ 担当医から不要と言われた 74 (27.9%)
- ・ 勧められたが副作用心配 77 (29.0%)
- ・ 勧められたが経済的理由 44 (16.6%)
- ・ 勧められたが時間がとれない 33 (12.4%)
- ・ その他 39 (14.7%)

中止理由 (複数回答)

- ・ 担当医から不要と言われた 52 (58.4%)
- ・ 自分で通院中止した 29 (32.6%)
- ・ その他 8 (9.0%)


パイロット調査

患者数・感染者数について

ウイルスの持続感染状態にある人：キャリア

1. (感染を知らないまま)
潜在しているキャリア

2. 患者としてすでに通院・
入院しているキャリア



3. (感染を知ったが) 受診をしな
いままでのキャリア

実態把握と対策

- ・ 公費助成により見出されたキャリアの健康管理
- ・ 医療機関受診率の把握等の調査
- ・ 情報提供

実態把握のための全国調査

肝炎及び肝炎対策の現状にかかわる 疫学的考察

1. 患者数・感染者数について

2. 肝炎ウイルス検査等受診状況について

3. 肝炎及び肝炎対策の課題について

肝炎ウイルス検査等受診状況について

全国民

検査を受けた人

ウイルスの持続感染状態にある人：キャリア

1. (感染を知らないまま)
潜在しているキャリア

2. 患者としてすでに通院・
入院しているキャリア

3. (感染を知ったが) 受診をしない
ままにいるキャリア

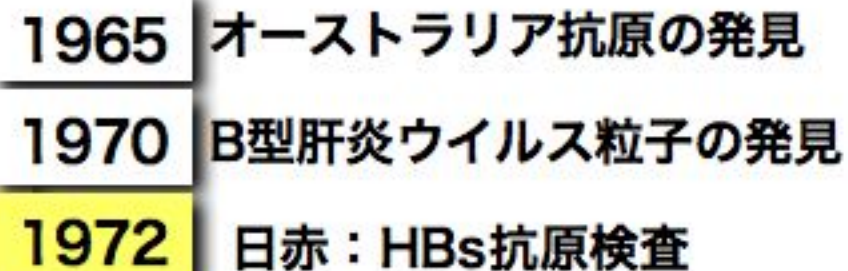
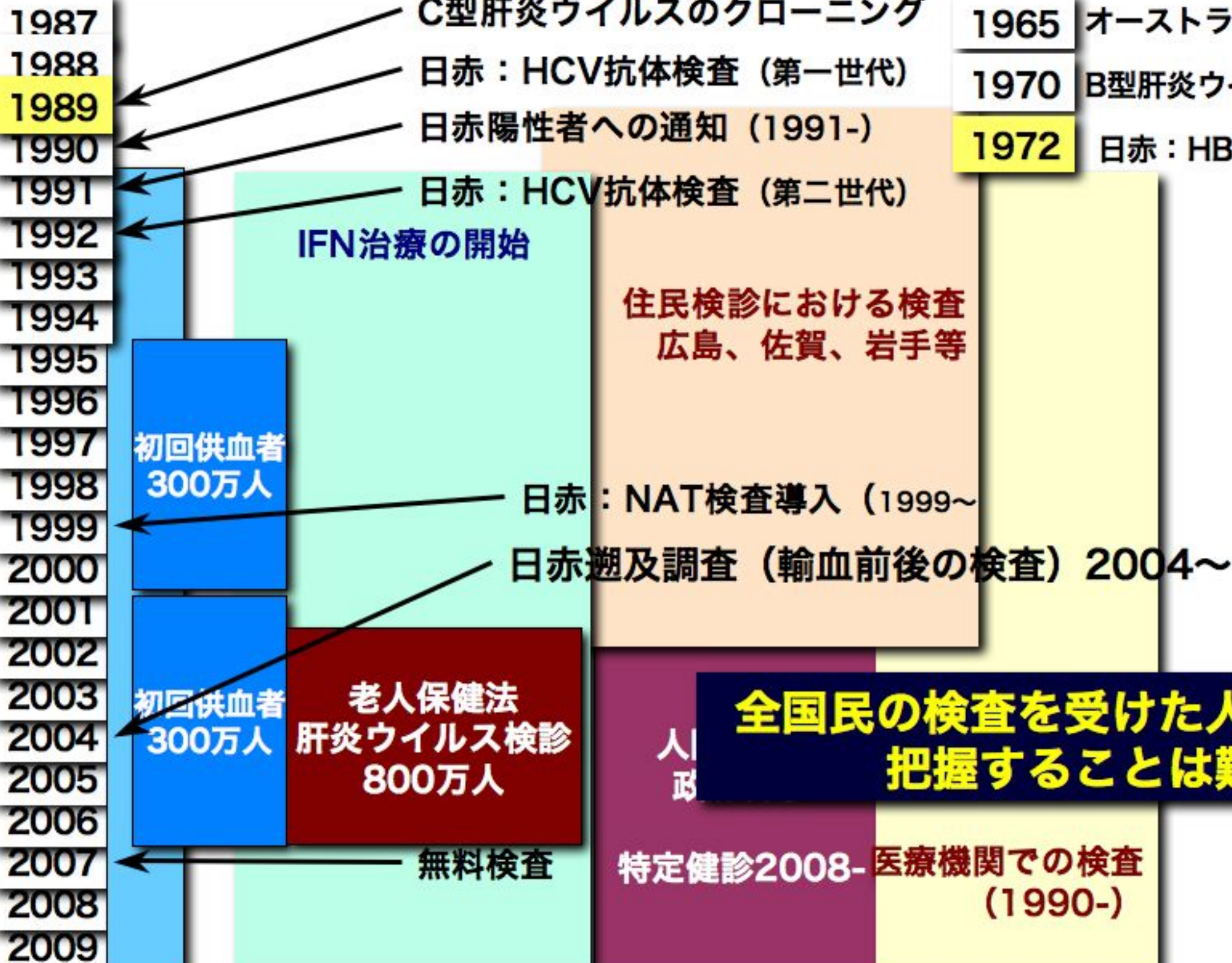
実態把握と対策



検査の普及の方法 -- 対象者を絞った啓発・広報
集団、年齢、性別、職種…

C型肝炎ウイルス検査

B型肝炎ウイルス検査



全国民の検査を受けた人の割合を
把握することは難しい

特定健診2008-医療機関での検査
(1990-)